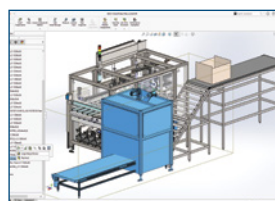


SOLIDWORKS® 2022の新機能 - 設計から製造へ

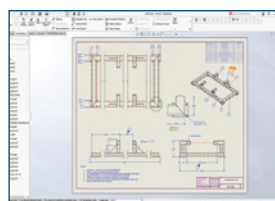


1 アセンブリのパフォーマンスとワークフロー

- アセンブリを開いたり閉じたり保存したりする際のパフォーマンスが向上したため、時間を節約できます。
- 大規模デザイン レビュー モードを使用すると、サブアセンブリをすばやく開くことができます。大規模デザイン レビュー モードのアセンブリからは、サブアセンブリを大規模デザイン レビュー モードでも解決済みモードでも開くことができます。

メリット

ワークフローの機能が拡張され、パフォーマンスが向上したため、大規模アセンブリの作業をより速く行えます。



2 ディティリング モードの拡張

- 図面を保存したSOLIDWORKSのバージョンや図面をディティリング モードで保存したかどうかに関わらず、図面にアクセスすると常にディティリング モードになります。
- 大規模デザイン レビュー モードのアセンブリから直接、図面をディティリング モードで開くことができます。

メリット

SOLIDWORKS図面を開くときと詳細化するときの時間を節約できます。

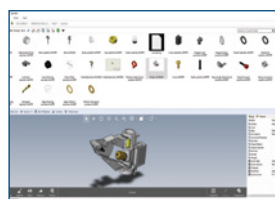


3 より効率的な幾何公差

- フィーチャー制御枠をセル単位で作成する際に、ユーザーインターフェイスのガイドに沿ってグラフィックス領域で直接作業できます。
- ISO 1101:2017とその関連規格であるISO 2692、ISO 5458、ISO 5459、ISO 8015に従って公差記入枠を作成できます。

メリット

設計に公差を付ける作業を迅速かつ直感的に行えます。

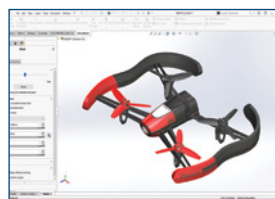


4 SOLIDWORKS PDMのeDrawings Viewerの機能強化

- Microsoft®のファイル エクスプローラーからeDrawings®のすべてのフィーチャーにアクセスできます。
- 新しいプレビューを読み込み (Load Preview) ボタンを使用して、ビットマップ イメージとeDrawingsの3次元モデルを切り替えることができます。
- そのファイルでアノテーションが使用可能かどうかを示すマークアップ アイコンを使用できます。

メリット

SOLIDWORKSファイルのプレビューにかかる時間を大幅に短縮できます。

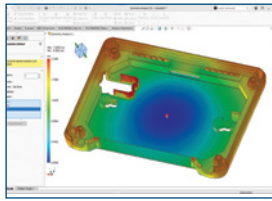


5 ブレンド曲率ベースのメッシュがデフォルトに

- ブレンド曲率ベースのメッシュが強化され、以前はメッシュ分割できなかったボディをメッシュ分割できるようになりました。
- グローバル範囲外のボディにメッシュ コントロールを指定して、メッシュ サイズを小さくし、解析時間を短縮することができます。

メリット

メッシュがより強力で効率的になったため、時間を節約できます。

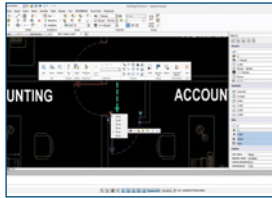


6 プラスチック射出成形シミュレーション ワークフローの効率化

- ・推奨の射出位置が最大4か所示され、部品の充填結果をプレビューできます。
- ・新しいPlasticsManagerとプラスチック材料データ更新機能により、プラスチック射出成形シミュレーションのワークフローが効率化されました。

メリット

効率化されたワークフローにより、最初のシミュレーションで最適なシミュレーション結果を得ることで時間を節約できます。



7 DWGベースの設計とコミュニケーションの改善

- ・カスタマイズ可能なブロックを作成して、1つのブロックの複数のコンフィギュレーションを表現すると、コミュニケーションが簡潔になります。
- ・従来のDWGファイルを再使用できるように、AutoCAD®のダイナミック ブロックを変換して編集することが可能です。

メリット

AutoCADからDraftSight®に簡単に移行でき、ユーザーの生産性が向上します。

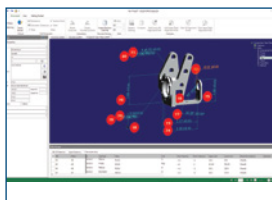


8 電気設計およびドキュメント作成の改善

- ・より詳細で視覚的なレポートを作成し、より正確な電気ハーネス ドキュメントを作成することで、製造を迅速に進められます。
- ・大規模なプロジェクトのための回路図、2次元設計、3次元設計を迅速に作成できます。
- ・3次元のワイヤ、ケーブル、ハーネスを迅速に配線できます。

メリット

ドキュメント作成、大規模なプロジェクト、配線の作業時間を短縮できます。



9 品質管理プロセスの効率化

- ・新しいAPIを使用して検査データドキュメントの作成を全自動化できます。
- ・SOLIDWORKSの既存の図面、部品、アセンブリをSOLIDWORKS Inspectionに直接取り込むことができます。
- ・3DEXPERIENCE®プラットフォームで検査プロジェクトの管理とコラボレーションを安全に行うことができます。

メリット

自動化、SOLIDWORKSデータへのアクセス、コラボレーションの強化により、製品品質を向上できます。



10 コラボレーションとデータ共有の改善

- ・SOLIDWORKS 3次元CADをクラウドベースの3DEXPERIENCEプラットフォームに接続すると、すべてのデータの管理・共有とユーザー間のコラボレーションを簡単に行えるため、イノベーションと意思決定がスピードアップします。
- ・3DEXPERIENCE SOLIDWORKSを使用すると、ファイル メニュー、コマンド マネージャー、コンテキスト メニューなどSOLIDWORKS内の複数の場所からお気に入りの3DEXPERIENCEコマンドにアクセスでき、3DEXPERIENCEのすべての操作がサポートされます。

メリット

強力幅広い3DEXPERIENCE Worksポートフォリオを活用して、競争力を高めることができます。

ダッソー・システムズの3Dエクスペリエンス・プラットフォームでは、11の業界を対象に各ブランド製品を強力に統合し、各業界で必要とされるさまざまなインダストリー・ソリューション・エクスペリエンスを提供しています。

ダッソー・システムズは、3Dエクスペリエンス企業として、人々の進歩を促す役割を担います。当社は持続可能なイノベーションの実現に向けて、企業や人々が利用する3Dのバーチャル コラボレーション環境を提供しています。当社のお客様は、3Dエクスペリエンス・プラットフォームとアプリケーションを使って現実世界の「バーチャルエクスペリエンス ツイン」を生み出し、さらなるイノベーション、学び、生産活動を追求しています。

ダッソー・システムズの約2万人の従業員は、140カ国以上、あらゆる規模、業種の27万社以上のお客様に価値を提供します。より詳細な情報は、www.3ds.com（英語）、www.3ds.com/ja（日本語）をご参照ください。

